

## 3月25日 県民アピール標語看板設置 知事発言要旨

3月11日の東北地方太平洋沖地震から2週間が過ぎました。

愛知県では、「被災地域支援対策本部」の下、「物資搬送」や「被災者受入対策」などのプロジェクトチームを順次設置し、県民の皆様からの物資の受入や、被災地域から避難されて見えた方々に対する住宅の提供などの支援対策を本格化させ、行政のみならず、県民の皆様と一体となった全県的な被災地域支援の県民運動が始まっております。

未曾有の国難ともいえる、この度の大震災には、すでに経済界や企業の皆様、あるいはボランティアの皆様など、大きなご支援・ご協力をいただいております。

真にありがたいことであり、この機会を借りてお礼を申し上げるとともに、今後、県民の皆様のお気持ちが一つになり、このような動きが更に大きなうねりとなって、この愛知全体に拡大することを切に願ひまして、ここに、

「私たち 一人ひとりができることを  
～愛知県民は被災地の復興を支援します～」

との県民アピール標語を定めました。

この標語は、今後、様々な支援の機会に積極的にご使用いただき、被災地域支援にむけて、愛知県民のメッセージとさせていただきたいと存じます。

平成23年3月25日

愛知県知事 大村 秀章